

東信高等学校新人体育大会ソフトテニス競技大会 参加資格について

平成22年6月24日改訂
平成24年7月12日改訂
平成26年7月28日改訂

東信高等学校新人体育大会への参加資格は、「長野県高等学校新人体育大会 参加資格」に準ずるが、生徒減による複数校の合同チームと全日制課程・定時制課程・通信制課程の混成チーム出場については、以下のルールで行う。ただし、定通大会に参加した場合は、出場できない。

【全体】

原則として、個人戦・団体戦とも、合同チーム・混成チームの出場を認める。また、団体戦において同一校の複数チーム出場も認める。ただしこの規定は、出場の機会に恵まれない選手に出場機会をつくることを目的としている。よって、この精神に反したチーム編成は認められない。

【団体戦】

- ①団体戦は6名～8名、監督1名を持って1チームとする。
- ②個人戦で6組以上出場できる学校は、団体戦においてA・B2チームの出場を認める。また、9組以上出場できる学校は、団体戦においてA・B・C3チームの出場を認める（Dチーム以下同様）。その際、各校で強い方のチームをAチームとする。申し込みは認知書A欄(団体出場選手記入欄)にAチームとして出場する選手はA、Bチームとして出場する選手はB（C以下同様）とそれぞれ記入の上行う。尚、地区大会への申し込み後、チーム間での選手の入替えはできない。また、県大会に出場する場合でも、地区大会へ申し込んだチーム間での選手の入替えはできない。同一校で複数チーム出場する場合は、それぞれに異なる監督を、できるだけ付けるようにしてください。
- ③団体戦に単独チームで出場することのできる学校に所属する選手で、団体のメンバーに入っていない選手は、他の学校の選手と混成チーム・合同チームで出場することはできない。
- ④選手が6名に満たず（5名以下）団体チームを編成できない学校は、他の同様な学校と合同チームを作ることができる。申し込みは、選手名を記入し「合同チーム希望」と明記の上行う。
- ⑤合同チームの編成は専門部が行う。（注）合同チームは人数によって編成できない場合もあり得る。4名または5名のチームが多数ある場合、できるだけ6～8名で出場できるように合同を組む。無理なく合同チームが組めない人数・チーム数の場合は、専門委員の合議により、5名または4名でも1チームとして出場を認める場合がある。
- ⑥混成チームの編成・申し込みは、上記に準ずる。
- ⑦欠員が生じた場合の救済措置
 - a申し込み時に6名以上であったチームが、大会当日に欠員が生じ、5名または4名になった場合は救済措置として出場を認める。
 - b同様に、参加が認められていた5名のチームが1名欠けて4名になった場合も出場を認める。

【個人戦】

- ①同一校内でペアを組むことが困難な選手で、校内ランキング最下位の選手は、他校の同様な選手と合同ペアを組むことができる。
- ②申し込みは、各校のランキングに従って1番から順にペアを記入し、合同ペアを希望する選手は、その一番最後に記入し「合同ペア希望」と書き添えること。
- ③合同ペアの編成は専門部が行う。（注）合同ペアは人数によって編成できない場合もあり得る。
- ④混成ペアの編成・申し込みは、上記に準ずる。

【注意】

- ①各校顧問は、このルールの趣旨を理解した上で、教育的な配慮のもと、申し込みをすること。